

子育て中の家族を みんなでサポート！

ファミサポの活動は、お母さんの「こんなお手伝いがしてほしいな」という依頼に対して、援助会員は「これならできるよ!」という自身の可能な範囲で援助します。

最近多くなってきている出産時期の援助を紹介します。たくさんの手で子育て家族をサポートしましょう。

3 赤ちゃんが生まれた時、上の子の園の送迎しよう

4 赤ちゃんがいても上の子と遊んであげたいな

5 実家が遠いし、近くに頼れる人がいたらいいな

2 お風呂に入れる時大変そう...誰か一緒にいてくれると安心なだけ

1 家事と育児の両立ができるかな? 育児だけでも手伝ってほしいな

出産時期の心配事

さまざまな形でサポートできます！

1 お母さんが家事をしている間、赤ちゃんを見ています

2 お風呂の時間にサポートに行きます

3 数人の援助会員で順番に園の送迎をします

4 お母さんが上の子と遊んでいる間、下の子を見ています

5 あなたの近くに援助会員がいますよ

ファミサポからのご案内

ファミサポは、出産時期以外にもさまざまな依頼会員の声に、たくさんの援助・両方会員が応えています。それぞれの立場に合わせて、朝1時間だけ、土日だけ、夕方以降、仕事のない曜日などいろいろな形で登録できます。

皆さんの講習会への参加をお待ちしています。

出産時に利用した会員に話を聞きました

援助会員 林さん (写真左)

依頼会員 大高はる香さん (写真中央右)、心悠ちゃん、涼久くん



第二子出産時の保育園の送迎の援助について、援助会員の林さん、依頼会員の大高さんに話を聞きました。

林さんは「初日は泣いてしまった心悠ちゃんですが、2日目から笑顔で待っていてくれて、一緒に歌ったり、おしゃべりしたり、とても楽しい時間を過ごせました」と笑顔で活動を振り返っていました。

大高さんは「事前に打ち合わせをしていたので、安心してお願いできました」と話し、心悠ちゃんも3か月ぶりの再会にとっても嬉しそうでした。

援助会員、依頼会員が互いに良い出会いだと感じていました。

心悠ちゃんはとてもかわいくて、私も出会えて良かったです！



感謝の一言です！出会えて良かったです。

こんにちは

ファミリー・サポート・センターです

問 ファミリー・サポート・センター (☎61-2720)

ファミリー・サポート・センターは子育てを応援してほしい人(依頼会員)と子育てを応援したい人(援助会員)が会員となり、地域で助け合う会員組織です。活動が行われると、依頼会員が援助会員に1時間あたり600~700円の報酬を支払います。30年12月1日現在、依頼会員3,064人、援助会員357人、さらに依頼および援助をする両方会員が132人登録しています。

あなたも援助会員になりませんか？

援助会員になるための講習会を、2・6・10月の年3回行っています。地域の絆を深め、誰かの手助けができるファミサポ会員に登録しませんか。

◆講習会

時 2月25日(月) 9時15分~16時15分 場 総合健康センター3階講座室
内 子どもの安全と病気の世話、緊急時対応と応急処置、子どもの遊びと遊ばせ方
申 2月18日(月)までに、電話(61-2720)でファミリー・サポート・センターへ。
※カンガールームで6か月以上の未就学児をお預かりします。希望する人はファミリー・サポート・センターへ。

ファミサポではさまざまな年代の人が ライフスタイルに合わせて活動しています

援助・両方会員は多様な依頼に対し、自分のライフスタイルに合わせて活動しています。どの年代の会員がどんな援助をしているか、その年代に多い援助内容をご紹介します。



自分の子どもと一緒に預かり(荒木美帆さん)



自分の子どもと一緒に活動できることが嬉しいです。子どもたちは遊ぶ中で、小さな子への優しい気持ちが育っています。私自身も活動を通して、誰かの役に立ち、地域に貢献できていればいいと思うようになりました。子どもがいても気軽に活動できます。



放課後児童クラブのお迎え(近藤真理子さん)



子どもと関わることが好きで、他市から引っ越してきたこともあり、新しいつながりが欲しくて登録しました。仕事もしているし、援助できるか心配でしたが、自分のことからやってみようと思っています。活動することで小さなお友達ができました。



他にもこんな活動をしています



援助会員・両方会員の有志が集まり、託児サポーターとして子どもたちをお預かりしています。市民講座の託児「カンガールーム」などの依頼を受けて活動しています。講習を受けて、一緒に活動しませんか。

